



学校・地域環境保全コース

三豊市立上高野小学校

4年生

今年度、社会科で住みよい生活を過ごすためにごみ処理などの学習を行います。そこから、広げて、学校内外のくらしをよくするための取り組みを考えていきたいと思いました。上高野小学校の4年生14名全員が、協力してがんばります。

目標

学校内外の環境を整えよう

指標

- (学校内) 定期的トイレのスリッパの並んでいる様子を観察し、整頓具合が改善しているかどうか。(枠内に並んでいるか ペアでスリッパが揃っているかなど)
- (学校外) 地域の神社および道中でごみ拾いを行い45Lのごみ袋5袋分のごみを集める。

活動の様子



全校生がスリッパをそろえやすいようにビニールテープで枠を作りました。スリッパにも枠と同じ色のシールを貼る工夫も行うことができました。

月に1回スリッパをチェックする週を定め、スリッパの状況を放送しました。回数を重ねる中で、スリッパをそろえる意識が高まりました。



10月11日、18日の2回に分けて地域のごみ拾いに行きました。人目につかないところや茂みの中にごみが多かったです。拾った後のごみはきちんと分別をして捨てました。

この活動で気づいたことをリーフレットにまとめました。

<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

- スリッパチェックでは、タブレットで写真を撮って、それをもとにして友だちと放送原稿を考えられた。
- ごみ拾い活動のリーフレットを作成し、地域の施設に掲示してもらった。

目標の達成度

- トイレのスリッパは1学期のはじめに比べてきちんと整理整頓できるようになりました。
- 地域のごみ拾いでは、45Lのふくろ4袋分のごみを集めることができました。分別もきちんとすることができました。